

栗石高校「虹色コンパス 2022」企画イメージ ver.3

○今年度、重視したいこと

- ・自分が地域や社会を変えられるという「自信」をつけることで、主体的な行動につなげる
※自ら未来を切り拓く力
- ・自分が学びたいことをより深めるためにも、その興味・関心領域に気づく場を構築する
⇒これを実践するためにも、夏休み明けまでは1・2年生の合同での探究

○実施イメージ

・2022年5月～7月

「栗石軽トラ市への参加」

1・2年生の合同チームで栗石軽トラ市へ参加する

- ⇒2年生3名と1年生2名程度のチームでの実施
- ⇒2年生がそれぞれのポジションのリーダーとして前年度の反省・学びを活かして取り組んでいく
(2年生のリーダーシップ&1年生のまちに出ていくイメージを深める)
- ※可能であれば、お茶以外のブースも出せれば(人数が多くなるので)
- ※2か月実施でさらに改善・よい取り組みにできれば…

・2022年7月～9月

- 1・2年生の合同チームのまま夏休みでの探究
- ※2年生コーディネイトで1年生と一緒に地域で学ぶ場を創る
(例)
 - ・昨年度、2年生が1年生のときに役場の方にさせていただいたことを、移動を含め、自分達ができるかたちにチェンジして、2年生がリードして行う
 - ・2年生がインターンシップを行っている場所に1年生も1日限定で参加させてもらい、2年生が教える・紹介するという立場でサポートする
 - ・2年生の探究チームにあう他団体が主催する事業に1・2年生と一緒に参加する

〈前半戦スケジュール〉

- 4/18 ※学年別オリエンテーション
2年生⇒高校で学ぶとは 2年生⇒今年度の到達点の共有
- 4/25 ※学年別探究
1年生⇒自分が学びたいことを深めるとは
2年生⇒インターンシップでの学びを共有する紙芝居づくり
- 5/2 2学年合同での実施(1年生3～4人、2年生4人のグループで)
2年生⇒インターンシップを含むこれまでの学びプレゼンテーション
- 5/9 ※学年別での実施
2年生⇒報告書最終版完成 1年生⇒プレゼンテーションふりかえり
- 5/23 ※ここからチームでの実践顔合わせ・全体のプログラムの確認・チームでの約束づくり
- 5/30 6月軽トラ市見学での仮説づくり・これから2か月で学ばなければならないリスト共有
- 6/6 チームでの進捗状況の確認 それぞれの取り組みを開始
- 6/13 夏休みの企画書の作成・共有
- 6/20 全体での進捗状況の確認 ここから夏休みまで行わなければならないことの確認
- 6/27 軽トラ市準備 夏休みのフィールドワーク準備
- 7/4 軽トラ市準備 夏休みのフィールドワーク準備
- 7/11 軽トラ市ふりかえり&それをもとにした夏休みフィールドワークで学びたいこと確認
- 8/22 夏休みの活動のふりかえり、
- 8/29 夏休みのアクション全体共有会

・2022年10月～11月上旬

喉石高校の中で自分が一番詳しいと思うマニアックな知識を使った授業を行ってみよう

これまでの学びを通して、学びを社会に広げるといったイメージがついた状況のなかで、今度は自分の探究テーマの基本的な知識を掘り下げる時間をつくる。イメージとしては、自分が興味のある分野の本を3冊以上読み、その知識を組み合わせるかたちで授業をしあうかたち。

※学年別か合同かは状況にあわせて

・2022年11月下旬～3月

自分の興味・関心を地域・世界とつなげる時間

1年生 ⇒ 個人探究～インターンシップ

※インターンシップをいつに設定するか(春休み or 夏休み)によってスケジュールの確定

2年生 ⇒ 探究テーマを深めるための個人アクションへ

※個人で自分が興味のあることと地域や社会をつなげる時間へ